

1. 2012年度秋季総合分科会について

九州大学数理学研究院・MI研究所が開催する2012年度秋季総合分科会は下記の通り行われます。

会場：九州大学伊都キャンパス

日時：2012年9月18日（火）より9月21日（金）まで
（市民講演会は9月22日（土））

開催情報のページ：<http://mathsoc.jp/meeting/kyushu12sept/>

秋季総合分科会の前日、9月17日（月）には日韓数学会合同会議2012が開催されます（詳しくは、「3. 日韓数学会合同会議2012について」を参照）。合同会議に参加される大韓数学会会員ののために、今回限りの特例として、秋季総合分科会一般講演での発表をお認めすることといたしました。そのために、オンライン講演申込の入力様式をカスタマイズしましたので、以下の注意をよくお読み下さい。また、各分科会および特別セッションに参加される大韓数学会の会員ののためにプレゼンテーションに関して配慮をお願いいたします。

a) 講演申込について

この会で講演することを希望される会員は、原則としてオンラインシステムを用いてお申し込み下さい。何らかの事情でオンラインシステムを利用できない会員に対して講演の機会を保障する手段も考えております。「6. オンラインシステムを使えない会員の講演申込・アブストラクト投稿について」をご覧ください。

今回は特例として、大韓数学会の会員が一般講演を行いますので、オンラインシステムでの入力項目に変更があります。「4. オンライン講演申込・アブストラクト投稿システムについて」の「講演申込」の部分をよく読むようお願いいたします。

「無限可積分系」セッションについても、講演の発表、募集は分科会と同じように公募形式を取り、アブストラクト集の作成、特別講演も分科会と同様に行われます。講演希望の方は、オンラインシステムの「希望分科」欄を「XI 無限可積分系」として下さい。

書画カメラまたはプロジェクタの使用を希望される方は、「2. 秋季総合分科会開催校からの連絡」を必ず参照して、オンラインシステムで希望のものを申告して下さい。

なお、大会運営上の都合から講演時間及び講演件数を制限することもあります。

予稿（アブストラクト）原稿も、下記の注意に従ってオンラインシステムを用いてご提出下さい。

オンラインシステム（APP サーバー）の URL: <https://app.mathsoc.jp/>

オンライン講演申込と予稿投稿の締切：**6月24日（日）23時59分**

（オンラインシステムの受付開始は6月1日（金）00時00分とします。）

なお、今回から統計数学分科会の予稿投稿の締め切りが他の分科会と同時にになりましたので、ご注意下さい。

申込件数の制限：応用数学分科会では、申込件数を1人当たり2件以内とします。

予稿原稿：分科会による指定のない限り、2011年度版会員名簿内の“学会アブストラクトの書式”（2011年度改訂版）に従って作成して下さい。オンラインシステム導入にあたって、書式を大幅に改定しましたのでご注意下さい。（開催情報のページから“学会アブストラクトの書式”がリンクされています。そこにはアブストラクト作成のための LaTeX クラスファイルのページもリンクしてあります。）

過去2回のオンラインでのアブストラクト投稿で、カラーの画像を含んだ PDF ファイルが散見されます。アブストラクトの印刷自体は白黒ですので、それがどのようになるかは印

刷所の状態によります。オンライン講演申込・予稿投稿 WG では画像の白黒化はしない形で分科会評議員と特別セッション責任者に PDF を渡すことにします。また、今後アブストラクトを会員内で公開する場合も、カラーの画像のままとします。以上のことをご理解の上で、カラーの画像を PDF に含めるようにして下さい。

キーワード・分類コード：数学基礎論および歴史、函数論、実函数論、統計数学、応用数学各分科会への講演申込にあたっては、オンラインシステム上でそれぞれ次の分類コードから選択します。この場合、オンラインシステムではキーワード・分類コードの選択がないとエラーとなりますのでご注意ください。

数学基礎論および歴史分科会：1 [数学基礎論]，2 [歴史]

函数論分科会：1 [1変数函数論]，2 [多変数函数論]

実函数論分科会：1 [フーリエ解析]，2 [関数空間]，3 [発展方程式]，
4 [バナッハ空間の幾何，不動点定理]，
5 [測度論，積分論]，6 [その他]

統計数学分科会：1 [確率論，確率過程論]，2 [計画数学]，
3 [確率分布，標本分布，乱数]，4 [実験計画法]，
5 [多変量解析]，6 [時系列解析]，
7 [ノンパラメトリック解析]，8 [漸近理論]，9 [応用統計]，
10 [推測理論]（3-7に含まれないもの），11 [その他]

応用数学分科会：1 [解析系応用数学]，2 [離散系応用数学]，3 [その他]

上の分類コードは、講演申込数の動向などに応じて改訂を検討することになっておりますので、ご意見を連絡責任評議員までお寄せ下さい。

講演題目中の数式：すでに数学通信14巻4号の会報でお願いしましたが、講演題目に用いる数式は最小限に留めるようお願いします。

b) 学会講演申込書・学会プログラムの名誉教授の扱いについて

2008年3月28日の理事会にて「学会講演申込書には名誉教授であることをご明記いただき、学会プログラムでは名誉教授を表すマークを付けて所属欄に記載する」と決定しました。名誉教授の先生方はお忘れないようにお願いします。オンライン申込では例えば「*大名誉教授」とご記入下さい。

c) 予稿集について

各分科会、セッションとも予稿原稿に従って講演予稿（アブストラクト）集を作ります。

(1) 基礎論及び歴史・代数・幾何・函数論・函数方程式論・実函数論・函数解析・トポロジ一分科会・「無限可積分系」セッション

上述の「a」講演申込についての「予稿原稿」に従ってご提出下さい。

(2) 統計数学分科会

統計数学分科会では、講演申し込みと予稿投稿の方法は2011年度年会よりオンラインシステムに統一されております。また、2012年度秋季総合分科会より統計数学分科会でも予稿集の原稿の締め切りと講演申し込みの締め切りとが同時になりました。2012年度秋季総合分科会での講演申し込みと予稿原稿の送付期限は**2012年6月24日(日)23時59分**といたします。この期限までにオンラインシステムにより原稿のPDF ファイルをアップロードして下さい。なお、ご事情によりオンラインシステムによらず講演申し込みをされる場合、予稿集の原稿の締め切りは他の分科会と同じといたしますので、ご注意ください。詳しくは「6. オンラインシステムを使えない会員の講演申し込み・アブストラクト投稿

について」をご覧ください。

d) 講演申込の確認について

プログラム編成会議終了後に、講演者名と講演題目を確認のためにウェブ上で公開して確認を求めます。7月10日(火)に情報を秋季総合分科会の開催情報のページにおいて公開します。(公開開始のニュースを数学会の会員向けのニュース欄においてお知らせします。)確認した結果、何かお気付きの会員は、7月13日(金)までに [program\(at\)mathsoc.jp](mailto:program(at)mathsoc.jp) にご連絡下さい。そのときに、いつの時点で講演申込をしたか、なるべく詳細にご連絡下さい。

軽微な字句修正につきましてはお断りする場合もあることを予めご承知下さい。また、アブストラクト PDF の差し替えはいかなる理由があってもお引き受けいたしません。

e) 会合の申込について

各分科会または研究団体で、会合のために部屋の準備を必要とされる場合は、オンラインシステムで申請をお願いいたします。①会合の名称、②責任者の氏名・連絡先(電子メールアドレス、なければファックス番号または電話番号)、③使用の日時・人数、④弁当の有無等、⑤プログラムへの掲載希望を、オンラインシステム上の様式に従って記入して下さい。

分科会の会場を使つての会合に関しても、分科会のプログラムや全体の委員会等日程への掲載の必要がある場合は、必ずこのシステムを通して登録をお願いします。また、お弁当の数の開催校への連絡も、登録のあった会合申込のページを通して申込期限後に行います。以上の詳細については、秋季総合分科会の開催情報のページからリンクをしてありますので、参照してください。

なお、期限後の申込については、会場確保が不可能となる場合もあります。

オンラインシステム上での会合申込：<https://app.mathsoc.jp/kaigi/>

申込期間：6月1日(金) 00:00から6月24日(日) 23:59まで

f) 無限可積分系

このセッションについては、日本数学会理事会の責任において行いますが、今回の実務的な責任者は長谷川浩司氏(東北大学大学院理学研究科)です。

g) 企画特別講演について

企画特別講演は、年会・総合分科会への参加が大学院生など若い会員にとって、より意義のあるものとなることを目的としています。講演者は、分科会評議員および「無限可積分系」セッション責任者からの推薦をもとに、理事会が決定いたします。講演は、学会期日中の第1日、第3日、第4日の3日間の13:00~14:00に並行して複数の講演を開催します。この時間は一般講演・特別講演等の通常プログラムは設けません。また、アブストラクトは総合講演アブストラクトと合わせて作成します。

h) 書籍等展示の申し込みについて

賛助会員で書籍等の展示を希望される場合は、申込書2枚(日本数学会理事長宛、大会委員長宛)を申込締切7月2日(月)厳守で下記(展示とりまとめ当番社)へお送り下さい。(締切後の追加申し込みはご容赦下さい。)

送り先：〒113-0033 文京区本郷5-28-1

(株)友隣社

電話:03-3814-0275 FAX:03-3814-1156

スケジュール



電子メールアドレス 大会の準備のためにいくつかの電子メールアドレスを uses. 以下のリストのアドレスには@mathsoc.jp を付け加えて下さい.

講演題目の確認のためなど	program
入会希望者の仮 ID の申込	member
オンラインシステムに関する質問	inquiry.mgate
オンラインシステムが使えない会員のためのサポート	app-support
理事長	president
オンラインシステムの担当理事 (戸瀬信之)	tose